

高齢者支援

アナ： 「市長が語る 2015 三島」第10回の今日は、「高齢者支援」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 最近、全国的に高齢化率が上がっている報道をよく耳にするようになりました。三島市ではどのような状況でしょうか。

市長： 三島市では4月30日現在、65歳以上の方が29,367名、高齢化率で申しますと26.3%になり、市内の4人に1人は高齢者という状況となっております。

アナ： 高齢化率が高まる中で、「高齢者支援」が重要になってくるのですね。

市長： そうですね。三島市では、健康を核としたまちづくり「スマートウエルネスみしま」を通じて、ひともまちも産業までもが元気で活気あふれる「健幸」都市づくりを進めております。その一環として5月2日には中央町に健康づくりの支援と健康情報の発信、そして交流促進の拠点として「みしま健幸塾」をオープンいたしました。いつまでも元気で健康にお過ごしいただくため、高齢者の皆様にはぜひ利用していただきたいですね。ちなみに今私が身に付けている、この小さな計測器は何だかわかりますか。

アナ： 何でしょうか。

市長： スマートウエルネスみしまの一環として、市民の皆様健康増進のために協定を締結しました株式会社タニタの専用計測器「活動量計」です。これは「みしまタニタ健康くらぶ」の会員証を兼ねておりまして、この活動量計で毎日の歩数や消費カロリーを計測することによって健康状態をインターネットで管理できます。先ほどご紹介しました「みしま健幸塾」や今後、市内に設置予定のタニタオリジナルのコーヒーやスイーツを提供する店舗等において、パソコンの使えない方に対しても何らかのフォローができるような体制を作っていこうと考えていますので、高齢者の皆様もぜひご入会ください。

アナ： 今スマートウエルネスに関するお話を伺いましたが、高齢者の方々へ市長からお褒めできるお話がほかにもありますか。

市長： はい、「みしま健幸塾」とは道路をはさんで少し先に開所しております「街中ほっとサロン」についてお話しさせていただきます。

アナ： 市役所中央町別館の東隣の建物ですよ。よく前を通りますが、いつも誰かしら利用者がいらっしゃるのを目にします。

市長： 昨年4月から水曜日を除く土・日も開設するようにし、開館時間も延ばしましたので、平成25年度の3,475名から26年度には7,986名と利用される方が倍以上に増えました。私も近くを通った際にはなるべく顔を出すようにしています。

アナ： 気軽に利用できる場所ということですね。では改めて「街中ほっとサロン」について教えていただけますか。

市長： はい、高齢者やそのご家族が、悩みごとや困りごとを気軽に相談できる場所として、健康や介護の情報提供、また、血圧計や体組成計などの健康測定器具があり、体脂肪率や肥満度の測定といった健康チェックもできます。市内のデイ教室に参加する高齢者の方々の作品も展示しており、名前のとおり「ほっと」する空間になっています。

アナ： 先ほど気軽に相談できる場所とお聞きしましたが、相談内容によっては、関係機関にお繋ぎされているのですか。

市長： はい、相談内容によっては、ほっとサロンの担当者が市の担当課や地域包括支援センター等に引き継いで適切な対応ができるようにしています。

アナ： ほっとサロンでは何かイベントはされているのでしょうか。

市長： 定期的に行っている健康や介護の相談に加え、7月13日の月曜日には、熱中症予防の講座を予定しています。他にも健康講座や栄養改善講座といった講座を考えておりますので、開催日等が決まりましたら、皆様にお知らせいたします。また、第2日曜日、第4月曜日には身体に障がいをもつ方々のご相談もお受けできるよう、スタッフを配置しています。

アナ： ぜひ皆さんに立ち寄っていただきたいですね。ほかにお奨めのお話がありましたらお聞かせいただけますか。

市長： まだまだお話ししたいことはたくさんあるのですが、高齢者の皆様にご利用いただけるサービスの一覧を広報みしま6月15日号に掲載する予定となっておりますので、ぜひそちらをご覧くださいと思います。

アナ： ご紹介いただいた高齢者支援に関するお問い合わせ先を教えてください。

市長： 三島市長寿介護課高齢者福祉係、電話983-2609までお願いします。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。